



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和8年度

広域農業基盤整備管理調査

大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

積 算 書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

[illegible]

九州農政局

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

九州農政局

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

業務別業務名:大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

名 称 (規 格)	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
直接人件費～機械経費				6,574,000	
・直接人件費	1.000	式		6,574,000	
・ ・ 流量観測	1.000	式		5,508,000	
・ ・ ・ 作業計画	1.000	式	212,000	212,000	1 式当たり
S63005 測量労務(直接人件費内業) 1.50人,1.50人,1.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	211,850	211,850	歩A・単A S単 5号
合 計				211,850	
・ ・ ・ 現地調査	1.000	式	155,000	155,000	1 式当たり
S63008 測量労務(直接人件費外業) 1.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	155,000	155,000	歩A・単A S単 9号
合 計				155,000	
・ ・ ・ 流量観測 大蘇川 (大蘇川上流観測所)	1.000	式	537,000	537,000	1 式当たり
T00001 流量観測	4.000	回	134,334	537,336	歩A・単A T単 1号
合 計				537,336	
・ ・ ・ 河川横断測量 大蘇川 (大蘇川上流観測所)	1.000	式	411,000	411,000	1 式当たり
T00002 河川横断測量	2.000	回	205,452	410,904	歩A・単A T単 2号
合 計				410,904	
・ ・ ・ 流量観測 玉来川 (平川頭首工下流)	1.000	式	1,343,000	1,343,000	1 式当たり
T00001 流量観測	10.000	回	134,334	1,343,340	歩A・単A T単 1号
合 計				1,343,340	
・ ・ ・ 河川横断測量 玉来川 (平川頭首工下流)	1.000	式	411,000	411,000	1 式当たり
T00002 河川横断測量	2.000	回	205,452	410,904	歩A・単A T単 2号
合 計				410,904	
・ ・ ・ 流量観測整理	1.000	式	1,036,000	1,036,000	1 式当たり
S63005 流量観測整理 0.00人,5.00人,5.00人,15.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	1,035,500	1,035,500	歩A・単A S単 6号
合 計				1,035,500	
・ ・ ・ 水位流量曲線作成	1.000	式	860,000	860,000	1 式当たり
S63005 水位流量曲線作成 3.00人,5.00人,10.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	859,500	859,500	歩A・単A S単 7号
合 計				859,500	
・ ・ ・ 点検取りまとめ	1.000	式	543,000	543,000	1 式当たり
S63005 点検取りまとめ 2.00人,2.00人,4.00人,4.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	543,400	543,400	歩A・単A S単 8号
合 計				543,400	

[illegible]

[illegible]

業務別業務名:大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

九州農政局

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

業務別業務名:大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単ー 1号 ***					
S02115	測量主任技師					
	測量主任技師		人	61,000		歩A・単A
	*** S単ー 2号 ***					
S02115	測量技師					
	測量技師		人	52,700		歩A・単A
	*** S単ー 3号 ***					
S02115	測量技師補					
	測量技師補		人	41,300		歩A・単A
	*** S単ー 4号 ***					
S02115	測量助手					
	測量助手		人	37,700		歩A・単A
	*** S単ー 5号 ***					
S63005	測量労務(直接人件費内業)					
	測量労務(直接人件費内業) 1.50人, 1.50人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人		式	211,850		歩A・単A
	*** S単ー 6号 ***					
S63005	流量観測整理					
	測量労務(直接人件費内業) 0.00人, 5.00人, 5.00人, 15.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人		式	1,035,500		歩A・単A
	*** S単ー 7号 ***					
S63005	水位流量曲線作成					
	測量労務(直接人件費内業) 3.00人, 5.00人, 10.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人		式	859,500		歩A・単A
	*** S単ー 8号 ***					
S63005	点検取りまとめ					
	測量労務(直接人件費内業) 2.00人, 2.00人, 4.00人, 4.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人		式	543,400		歩A・単A
	*** S単ー 9号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)					
	測量労務(直接人件費外業) 1.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人		式	155,000		歩A・単A
	*** S単ー 10号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)					
	測量労務(直接人件費外業) 0.00人, 1.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人		式	131,700		歩A・単A
	*** S単ー 11号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)					
	測量労務(直接人件費外業) 0.00人, 1.50人, 1.50人, 1.50人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人		式	197,550		歩A・単A
	*** S単ー 12号 ***					
S63014	打合せ (測量業務基準日額)					
	打合せ (測量業務基準日額) 着手前・最終, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.5日, 0.5日		回	113,700		歩A・単A
	*** S単ー 13号 ***					
S63014	打合せ (測量業務基準日額)					
	打合せ (測量業務基準日額) 中間, 1.00人, 0.00人, 1.00人, 0.5日, 0.5日		回	102,300		歩A・単A
	*** S単ー 14号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成					
	電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 300, 5cm, 0		式	4,723		歩A・単A
	*** S単ー 15号 ***					
S63032	《打合せ (測量旅費・交通費)》					
	《打合せ (測量旅費・交通費)》 着手前・最終, 通勤により打合せ, ライトバン, 1日, 4時間		回	4,072		歩A・単A
	*** S単ー 16号 ***					
S63032	《打合せ (測量旅費・交通費)》					
	《打合せ (測量旅費・交通費)》 中間, 通勤により打合せ, ライトバン, 1日, 4時間		回	4,072		歩A・単A
	*** S単ー 17号 ***					
S63035	《旅費交通費 (測量外業宿泊用)》					
	《旅費交通費 (測量外業宿泊用)》 ライトバン, 20日, 2時間		式	58,120		歩A・単A
	*** X単ー 1号 ***					
X63002	精度管理費集計					
	精度管理費集計		式	798,102		歩A・単A
	*** T単ー 1号 ***					
T00001	流量観測					
			回	134,334		歩A・単A
	*** T単ー 2号 ***					
T00002	河川横断測量					
			回	205,452		歩A・単A
	*** T単ー 3号 ***					
T00003	外業移動にかかる直接人件費 (往復分)					

[illegible]

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

業務別業務名:大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** S単一 1号 ***					
S02115	測量主任技師		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04022 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04022	測量主任技師	1,000	人	61,000	61,000	
	合 計				61,000	算出数量 1,000 人
	単 価				61,000	
	*** S単一 2号 ***					
S02115	測量技師		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04023 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04023	測量技師	1,000	人	52,700	52,700	
	合 計				52,700	算出数量 1,000 人
	単 価				52,700	
	*** S単一 3号 ***					
S02115	測量技師補		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04024 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04024	測量技師補	1,000	人	41,300	41,300	
	合 計				41,300	算出数量 1,000 人
	単 価				41,300	
	*** S単一 4号 ***					
S02115	測量助手		人		1,000 人	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04025 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
R04025	測量助手	1,000	人	37,700	37,700	
	合 計				37,700	算出数量 1,000 人
	単 価				37,700	
	*** S単一 5号 ***					
S63005	測量労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業) 1. 50人, 1. 50人, 1. 00人, 0. 00人, 0. 00人, 0. 00人, 0. 00人, 0. 00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	人, 0. 00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		
	1) 主任技師の人数 2) 技師の人数 3) 技師補の人数 4) 助手の人数 5) 補助員の人数 6) 操縦士の人数	1. 50人 1. 50人 1. 00人 0. 00人 0. 00人 0. 00人				

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

業務別業務名:大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04022	測量主任技師	1.500	人	61,000	91,500	
R04023	測量技師	1.500	人	52,700	79,050	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,300	41,300	
	合 計				211,850	算出数量 1.000 式
	単 価		式		211,850	
	*** S単一 6号 ***					
S63005	流量観測整理		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業) 0.00人,5.00人,5.00人,15.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	0人,0.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	2)技師の人数	5.00人				
	3)技師補の人数	5.00人				
	4)助手の人数	15.00人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師	5.000	人	52,700	263,500	
R04024	測量技師補	5.000	人	41,300	206,500	
R04025	測量助手	15.000	人	37,700	565,500	
	合 計				1,035,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		1,035,500	
	*** S単一 7号 ***					
S63005	水位流量曲線作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業) 3.00人,5.00人,10.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	0人,0.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技師の人数	3.00人		深夜時間:0.0		
	2)技師の人数	5.00人				
	3)技師補の人数	10.00人				
	4)助手の人数	0.00人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04022	測量主任技師	3.000	人	61,000	183,000	
R04023	測量技師	5.000	人	52,700	263,500	
R04024	測量技師補	10.000	人	41,300	413,000	
	合 計				859,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		859,500	
	*** S単一 8号 ***					
S63005	点検取りまとめ		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業) 2.00人,2.00人,4.00人,4.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	人,0.00人			豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	2)技師の人数	2.00人				

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

業務別業務名:大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

コード	名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	3) 技師補の人数	4.00人				
	4) 助手の人数	4.00人				
	5) 補助員の人数	0.00人				
	6) 操縦士の人数	0.00人				
	7) 整備士の人数	0.00人				
	8) 撮影士の人数	0.00人				
	9) 撮影助手の人数	0.00人				
	10) 測量船操縦士の人数	0.00人				
R04022	測量主任技師	2.000	人	61,000	122,000	
R04023	測量技師	2.000	人	52,700	105,400	
R04024	測量技師補	4.000	人	41,300	165,200	
R04025	測量助手	4.000	人	37,700	150,800	
	合 計				543,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		543,400	
	*** S単一 9号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費外業) 1.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	人, 0.00人			豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 主任技師の人数	1.00人		深夜時間: 0.0		
	2) 技師の人数	1.00人				
	3) 技師補の人数	1.00人				
	4) 助手の人数	0.00人				
	5) 補助員の人数	0.00人				
	6) 操縦士の人数	0.00人				
	7) 整備士の人数	0.00人				
	8) 撮影士の人数	0.00人				
	9) 撮影助手の人数	0.00人				
	10) 測量船操縦士の人数	0.00人				
R04022	測量主任技師	1.000	人	61,000	61,000	
R04023	測量技師	1.000	人	52,700	52,700	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,300	41,300	
	外業					
	合 計				155,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		155,000	
	*** S単一 10号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費外業) 0.00人, 1.00人, 1.00人, 1.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人, 0.00人			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし	
	人, 0.00人			豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0	亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 主任技師の人数	0.00人		深夜時間: 0.0		
	2) 技師の人数	1.00人				
	3) 技師補の人数	1.00人				
	4) 助手の人数	1.00人				
	5) 補助員の人数	0.00人				
	6) 操縦士の人数	0.00人				
	7) 整備士の人数	0.00人				
	8) 撮影士の人数	0.00人				
	9) 撮影助手の人数	0.00人				
	10) 測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師	1.000	人	52,700	52,700	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,300	41,300	
R04025	測量助手	1.000	人	37,700	37,700	
	外業					
	合 計				131,700	算出数量 1.000 式
	単 価		式		131,700	
	*** S単一 11号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

業務別業務名:大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	測量労務(直接人件費外業) 0.00人,1.50人,1.50人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)主任技師の人数 2)技師の人数 3)技師補の人数 4)助手の人数 5)補助員の人数 6)操縦士の人数 7)整備士の人数 8)撮影士の人数 9)撮影助手の人数 10)測量船操縦士の人数	0.00人 1.50人 1.50人 1.50人 0.00人 0.00人 0.00人 0.00人 0.00人 0.00人				
R04023	測量技師 外業	1.500	人	52,700	79,050	
R04024	測量技師補 外業	1.500	人	41,300	61,950	
R04025	測量助手 外業	1.500	人	37,700	56,550	
	合 計				197,550	算出数量 1.000 式
	単 価		式		197,550	
	*** S単一 12号 ***					
S63014	打合せ(測量業務基準日額) 打合せ(測量業務基準日額) 着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	1)打合せ 2)測量主任技師人数 3)測量技師人数 4)測量技師補人数 5)打合せ日数 6)往復移動日数	着手前・最終 1.00人 1.00人 0.00人 0.500日 0.500日		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04022	測量主任技師	1.000	人	61,000	61,000	
R04023	測量技師	1.000	人	52,700	52,700	
	合 計				113,700	算出数量 1.000 回
	単 価		回		113,700	
	*** S単一 13号 ***					
S63014	打合せ(測量業務基準日額) 打合せ(測量業務基準日額) 中間,1.00人,0.00人,1.00人,0.5日,0.5日		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	1)打合せ 2)測量主任技師人数 3)測量技師人数 4)測量技師補人数 5)打合せ日数 6)往復移動日数	中間 1.00人 0.00人 1.00人 0.500日 0.500日		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04022	測量主任技師	1.000	人	61,000	61,000	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,300	41,300	
	合 計				102,300	算出数量 1.000 回
	単 価		回		102,300	
	*** S単一 14号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成 電子納品版業務報告書作成 1,A-4,300,5cm,0		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	1)報告書部数(部) 2)規格区分 3)枚数区分(枚) 4)厚さ区分 5)CD-R枚数(枚)	1.000 A-4 300 5cm 0.000		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P43446	報告書焼付代(コピー) A-4以下 300枚	1.000	部	4,050	4,050	
P43542	簡易加除式ファイル A4縦型幅5cm(チューブ・パイプファイル)	1.000	冊	673	673	

事業名	広域農業基盤整備管理調査				
業務名	大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務				

業務別業務名:大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

コード	名 称	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
P43602	C D－R C D－R (記録面色素フタロシアニン) 7 0 0 MB	0.000	枚	47	0	
	合 計				4,723	算出数量 1.000 式
	単 価		式		4,723	
	*** S 単－ 15号 ***					
S63032	《打合せ（測量旅費・交通費）》		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	《打合せ（測量旅費・交通費）》 着手前・最終、通勤により打合せ、ライトバン、1日、4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 打合せ内容	着手前・最終		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2) 測量主任技師配置人員	1人		深夜時間:0.0		
	3) 測量技師配置人員	1人				
	4) 測量技師補配置人員	0人				
	5) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	6) 交通機関区分	ライトバン				
	7) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	8) 鉄道往復 1 人当料金 (税別)	0円				
	9) バス往復 1 人当料金 (税別)	0円				
	10) 船舶往復 1 人当料金 (税別)	0円				
	11) 航空往復 1 人当料金 (税別)	0円				
	12) ライトバン使用日数	1日				
	13) 時間区分	4時間				
	14) 宿泊料金 1 式当料金 (税別)	0円				
	15) 宿泊手当 1 式当料金 (税別)	0円				
	16) 落札率	0.000000				
M28121	ライトバン[カ°ソリエン]ン駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	2,560	2,560	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	10.800	L	140	1,512	
	合 計				4,072	算出数量 1.000 回
	単 価		回		4,072	
Y70013	安全費往復経費				0	
	*** S 単－ 16号 ***					
S63032	《打合せ（測量旅費・交通費）》		回		1.000 回	歩A 当たり算出
	《打合せ（測量旅費・交通費）》 中間、通勤により打合せ、ライトバン、1日、4時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 打合せ内容	中間		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2) 測量主任技師配置人員	1人		深夜時間:0.0		
	3) 測量技師配置人員	0人				
	4) 測量技師補配置人員	1人				
	5) 宿泊区分	通勤により打合せ				
	6) 交通機関区分	ライトバン				
	7) 高速道路往復料金 (税別)	0円				
	8) 鉄道往復 1 人当料金 (税別)	0円				
	9) バス往復 1 人当料金 (税別)	0円				
	10) 船舶往復 1 人当料金 (税別)	0円				
	11) 航空往復 1 人当料金 (税別)	0円				
	12) ライトバン使用日数	1日				
	13) 時間区分	4時間				
	14) 宿泊料金 1 式当料金 (税別)	0円				
	15) 宿泊手当 1 式当料金 (税別)	0円				
	16) 落札率	0.000000				
M28121	ライトバン[カ°ソリエン]ン駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	1.000	日	2,560	2,560	
P34001	ガソリン J I S 2 号 レギュラースタンド	10.800	L	140	1,512	
	合 計				4,072	算出数量 1.000 回
	単 価		回		4,072	
Y70013	安全費往復経費				0	
	*** S 単－ 17号 ***					
S63035	《旅費交通費（測量外業宿泊用）》		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	《旅費交通費（測量外業宿泊用）》 ライトバン、20日、2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2) 高速道路往復料金 (税別)	0円		深夜時間:0.0		
	3) 鉄道往復料金[全員分合算] (税別)	0円				
	4) バス往復料金[全員分合算] (税別)	0円				

[illegible]

[illegible]

事業名	広域農業基盤整備管理調査
業務名	大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

業務別業務名:大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

コード	名 称 (規 格)	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
	*** T単一 1号 ***					
T00001	流量観測		回		1,000	歩A 当たり算出
S63008	測量労務(直接人件費外業) 0.00人,1.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	131,700	131,700	S単 10号
Y00004	雑品	0.020		131,700	2,634	
	合 計				134,334	算出数量 1.000 回
	単 価		回		134,334	
	*** T単一 2号 ***					
T00002	河川横断測量		回		1,000	歩A 当たり算出
S63008	測量労務(直接人件費外業) 0.00人,1.50人,1.50人,1.50人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人,0.00人	1.000	式	197,550	197,550	S単 11号
Y00004	雑品	0.040		197,550	7,902	
	合 計				205,452	算出数量 1.000 回
	単 価		回		205,452	
	*** T単一 3号 ***					
T00003	外業移動にかかる直接人件費 (往復分)		回		1,000	歩A 当たり算出
S02115	現地調査 測量主任技師	0.500	人	61,000	30,500	S単 1号
S02115	測量技師	0.500	人	52,700	26,350	S単 2号
S02115	測量技師補	0.500	人	41,300	20,650	S単 3号
	合 計				77,500	算出数量 1.000 回
	単 価		回		77,500	
	*** T単一 4号 ***					
T00004	外業移動にかかる直接人件費 (往復分)		回		1,000	歩A 当たり算出
S02115	流量観測 測量技師	0.500	人	52,700	26,350	S単 2号
S02115	測量技師補	0.500	人	41,300	20,650	S単 3号
S02115	測量助手	0.500	人	37,700	18,850	S単 4号
	合 計				65,850	算出数量 1.000 回
	単 価		回		65,850	
	*** T単一 5号 ***					
T00005	精度管理費		式		1,000	歩A 当たり算出
X63002	河川横断測量用 精度管理費集計	0.100	式	798,102	79,810	X単 1号
	合 計				79,810	算出数量 1.000 式
	単 価		式		79,810	

令和 8 年度広域農業基盤整備管理調査
大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務

特 別 仕 様 書

九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総 則

（適用範囲）

第1-1条 令和8年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇川上流他流量観測業務（以下「本業務」という。）の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「測量業務共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

（目的）

第1-2条 本業務は、国営大野川上流土地改良事業で造成された、大蘇ダム浸透抑制対策工の効果検証の一環として、大蘇川上流水位観測所での流量観測を行うものである。

また、大蘇ダムの付帯施設である平川頭首工の改修に伴い、玉来川（山鹿川）における水位流量曲線の作成を行うとともに、これに必要な流量観測を実施するものである。

（場所）

第1-3条 本業務の業務位置は、熊本県阿蘇郡産山村地内で、別添位置図に示すとおりである。

（業務概要）

第1-4条 本業務の概要は次のとおりである。

- | | |
|------------------|-----|
| ・ 流量観測（大蘇川） | 1 式 |
| ・ 流量観測（玉来川（山鹿川）） | 1 式 |
| ・ 水位流量曲線作成 | 1 式 |

（土地への立入り等）

第1-5条 作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書第16条によるが、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

（一般事項）

第1-6条 業務請負契約書及び共通仕様書に示す以外の一般事項は、次のとおりである。

- （1）作業実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、作業の円滑な進捗を図るものとする。
- （2）作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有した者とする。
- （3）受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めたときは、速やかにこれに応じるものとする。

（管理技術者）

第1-7条

- （1）管理技術者は、共通仕様書第7条による測量士または、農業土木技術管理士以外の資格に係る技術部門・選択科目は次のとおりとする。

資 格	技術部門	選択科目
技 術 士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農 業	農業土木 農業農村工学
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

- （2）予算決算及び会計令第85条の基準に基づく価格（以下、「調査基準価格」という。）を下回る価格で契約した場合においては、管理技術者は屋外で行う調査の実施に際して現場に常駐するとともに、作業日毎に業務の内容を監督職員に報告しなければならない。

なお、管理技術者が現場での常駐場所を定めた場合、あるいは変更した場合は監督職員に報告することとする。

（配置技術者の確認）

第1-8条 共通仕様書第11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書第12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- （1）受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。

なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。

- （2）農業農村整備事業測量調査設計業務情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とし、事前に監督職員の承認を得るものとする。

（保険加入）

第1-9条 受注者は、共通仕様書第38条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。

また、監督職員からの請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

第2章 作業条件

（適用する図書）

第2-1条 本業務の基本的事項に関しては、次に示す図書を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を得るものとする。

番号	名 称	制定(改訂)年月
1	国土交通省河川砂防技術基準（調査編）	令和7年6月

番号	名 称	制定(改訂)年月
2	水文観測	令和4年6月

(貸与資料等)

第2-2条 貸与資料は次のとおりである。

番号	名 称	数量
1	令和5年度国営造成施設緊急整備対策調査 大野川上流地区大蘇川上流流量調査業務 報告書	1式
2	令和6年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇川上流流量調査業務 報告書	1式
3	令和7年度広域農業基盤整備管理調査 大野川上流地区大蘇川上流流量調査業務 報告書	1式

(適用する図書及び貸与資料の取扱い)

第2-3条 第2-1条、第2-2条に示す適用する図書及び貸与資料の取扱いは次のとおりとする。

- (1) 適用する図書及び貸与資料の記載事項に相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 適用する図書は、作業時点の最新版を用い、作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員の請求があった場合のほか完了検査時まで一括返納しなければならない。

第3章 作業内容

(作業項目及び数量)

第3-1条 本業務における作業項目及び数量は次表のとおりである。

作 業 項 目		数量	備 考
1. 作業計画		1式	
2. 現地調査		1式	
3. 流量観測（大蘇川）			
大蘇川上流	3-1. 流量観測	4回	1断面、上流観測所
	3-2. 河川横断測量	2回	
4. 流量観測（玉来川（山鹿川））			
玉来川(山鹿川)	4-1. 流量観測	10回	1断面、平川頭首工下流（徳の尾橋）
	4-2. 河川横断測量	2回	
5. 流量観測整理		1式	
6. 水位流量曲線作成		1式	
7. 点検取りまとめ		1式	

（作業の留意点）

第3-2条 作業の実施に際し特に留意する点は、次のとおりとする。

（1）作業計画

貸与資料の把握を行い、作業計画を樹立する。

（2）現地調査

測量地点の現地調査を行う。

（3）流量観測（大蘇川）

1）流量観測（測定方法等）

流速測定は、公的機関の検定を受けた可搬型の流速計を使用するものとし、検定書の写しを監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。

調査地点は大蘇川上流観測所の1地点とし、調査回数は4回とする。後述する観測体制に基づき、以下の流量条件での観測を基本とし、調査前には監督職員と十分に連絡調整を行うものとする。

・大蘇川上流観測所での観測流量

0.250 m³/s 以上：3回

0.250 m³/s 未満：1回

2）河川横断測量

①流量観測地点の横断測量を行う。

大蘇川上流観測所 1断面（L=5m/1断面）

②横断測量は、着手前に1回、着手後に1回（計2回）行う。（流量観測時に併せて実施することを想定）

③測量予定線、測量時期については、事前に監督職員と打合せを行うものとする。

3）観測体制

流量観測の実施の判断は、各回毎（流出量変化時）において、実際の流出量を踏まえた観測の有効性の観点から、事前に監督職員と実施の可否を十分調整するものとし、実施判断後は流出量の減少前に迅速（2時間以内程度）に現地観測を実行するための体制を整えるものとする。

また、調査の実施については、発注者が提供する大蘇川上流観測所で計測している流量・ダム降雨量のリアルタイムデータに基づき、受注者から観測実施の提案を行うものとする。

（4）流量観測（玉来川（山鹿川））

1）流量観測（測定方法等）

流速測定は、公的機関の検定を受けた可搬型の流速計を使用するものとし、検定書の写しを監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。

調査地点は、平川頭首工から下流100mに位置する徳の尾橋周辺とする。

調査回数は10回とし、7～12月の6か月間において、各月1～2回程度の実施を想定する。観測にあたっては、後述する「（6）水位流量曲線の作成」に資するよう、低水位から高水位まで幅広い水位条件での観測に努めるものとし、調査前には監督職員と十分に連絡調整を行うものとする。

2）河川横断測量

①流量観測地点の横断測量を行う。

玉来川（徳の尾橋周辺）1断面（L=10m/1断面）

②横断測量は、着手前に1回、着手後に1回（計2回）行う。（流量観測時に併せて実施する

ことを想定)

③測量予定線、測量時期については、事前に監督職員と打合せを行うものとする。

3) 観測体制

流量観測の実施の判断は、各回毎（流出量変化時等）において、実際の流出量を踏まえた観測の有効性の観点から、事前に監督職員と実施の要否を十分調整するものとし、実施判断後は流出量の減少前に迅速（2時間以内程度）に現地観測を実行・着手するための体制を整えるものとする。

また、調査の実施については、発注者が提供する平川頭首工および玉来川（山鹿川）で計測している水位・流量のリアルタイムデータに基づき、受注者から観測実施の提案を行うものとする。

(5) 流量観測整理

現地作業で得られた各観測断面における水深・流速より、各調査地点の流量を整理し、取りまとめる。

(6) 水位流量曲線作成

現地作業ならびに流量観測整理で得られた玉来川（山鹿川）での観測結果を基に、対象断面での水位流量曲線の作成を行う。

(7) 点検取りまとめ

各作業項目の成果物の点検、取りまとめ及び報告書の作成を行う。

(業務写真における黒板情報の電子化)

第3-3条 黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。

黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の（1）から（4）によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト（CRYPTREC暗号リスト）」（URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」）に記載する基準を用いた信性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

- 1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- 2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- 1) 受注者は、（1）の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- 2) 本業務の業務写真の取扱いは、「工事・業務電子化写真データの作成要領」によるものとする。

なお、上記（1）に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6 写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。

- 3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はな

い。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時にURL (<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

第4章 打合せ

(打合せ)

第4-1条 共通仕様書第10条に基づく打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せ簿には管理技術者が出席するものとする。

初 回 作業着手の段階

第2回 中間打合せ（流量観測後の段階）

最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方式については、対面方式からWeb方式に変更する場合がある。

ただし、調査基準価格を下回る価格で契約した場合には、上記に定める打合せを含め、受注者の責により管理技術者の立ち会いの上で打合せ等を行うこととし、設計変更の対象とはしない。

その際、管理技術者は、共通仕様書第11条に定める業務計画書に基づく業務工程等の管理状況を報告しなければならない。

第5章 成果物

(成果物)

第5-1条 成果物を共通仕様書第18条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

(1) 成果物の電子媒体（CD-R等） 正副2部

(2) 成果物の出力 1部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(成果物の提出先)

第5-2条 成果物の提出先は、次のとおりとする。

熊本県阿蘇郡産山村大字山鹿2084-5（大野川支所）

九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 大野川支所

第6章 契約変更

(契約変更)

第6-1条 業務請負契約書第17条から第20条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第3-1条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (2) 第4-1条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (3) 第5-1条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (4) 履行期間の変更が生じた場合。
- (5) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- (6) その他

(業務スライドの試行)

第 6-2 条

- (1) 本業務は、「建設コンサルタント業務等における賃金等の変動に基づく業務費の変更の取扱いについて（試行）」（令和7年12月17日付け7農振第2167号農村振興局整備部設計課長通知）（URL「<https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/attach/pdf/index-256.pdf>」）に基づく試行業務である。
- (2) 発注者又は受注者は、履行期間内で業務契約締結の日から12月を経過した後に日本国内における賃金水準又は物価水準の変動により業務費が不相当となったと認めたときは、相手方に対して業務費の変更を請求することができる。
- (3) 発注者又は受注者は、(2)の規定による請求があったときは、変動前残業務費（業務費から当該請求時の履行済部分に相応する業務費を控除した額をいう。以下この条において同じ。）と変動後残業務費（変動後の賃金又は物価を基礎として算出した変動前残業務費に相応する額をいう。以下この条において同じ。）との差額のうち変動前残業務費の1000分の15を超える額につき、業務費の変更に応じなければならない。
- (4) 変動前残業務費及び変動後残業務費は、請求のあった日を基準とし、物価指数等に基づき発注者と受注者とが協議して定める。
ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合にあっては、発注者が定め、受注者に通知する。
- (5) (2)の規定による請求は、この条の規定により業務費の変更を行った後再度行うことができる。この場合において、(2)中「業務契約締結の日」とあるのは、「直前のこの条に基づく業務費変更の基準とした日」とするものとする。
- (6) 予期することのできない特別の事情により、履行期間内に日本国内において急激なインフレーション又はデフレーションを生じ、業務費が著しく不相当となったときは、発注者又は受注者は、(2)～(5)の定めにかかわらず、業務費の変更を請求することができる。
- (7) (6)の場合において、業務費の変更額については、発注者と受注者とが協議して定める。
ただし、協議開始の日から14日以内に協議が整わない場合にあっては、発注者が定め、受注者に通知する。
- (8) (4)及び(7)の協議開始の日については、発注者が受注者の意見を聴いて定め、受注者に通知しなければならない。
ただし、発注者が(2)、(6)の請求を行った日又は受けた日から7日以内に協議開始の日を通知しない場合には、受注者は、協議開始の日を定め、発注者に通知することができる。
- (9) 業務スライドの試行に係る運用については、(1)に記載の通知に基づくものとする。

第7章 定めなき事項

(定めなき事項)

第7-1条 この特別仕様書に定めなき事項、又はこの業務の実施に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。